

週報

感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成30年												平成31年				
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~6日	1月 ~13日	1月 ~20日	1月 ~27日	2月 ~3日
カンピロバクター	37	39	48	105	75	71	122	98	160	113	109	109	5	18	21	12	8
病原性大腸菌	66	51	44	98	78	83	111	80	73	69	119	157	11	30	27	16 (17)	21
腸管出血性大腸菌	0	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	3	1	1	5	3	20	12	22	13	9	5	13	0	3	2	0	0
黄色ブドウ球菌 MSSA	14	11	7	24	10	10	16	26	20	17	22	19	2	4	3	1	2
黄色ブドウ球菌 MRSA	12	11	13	12	12	17	14	11	18	7	18	22	3	7	6	6	4
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	7	5	3	1	2	4	2	2	1	3	3	0	0	0	0	0
ロタウイルス	2	11	18	50	10	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	2
アデノウイルス	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
ノロウイルス	13	13	17	4	4	2	3	0	0	0	6	23	5	9	7	2	4

* () は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

広島県感染症発生動向週報

平成31年第5週(1月28日~2月3日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	8	結核	8	1		2	1	4		
三類	0	発生なし	0							
四類	0	発生なし	0							
五類全数	16	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2				1			1
		侵襲性肺炎球菌感染症	2					1	1	
		梅毒	5					2		3
		百日咳	6		1			3	1	1
		麻しん	1			1				

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第5週 1/28~2/3)

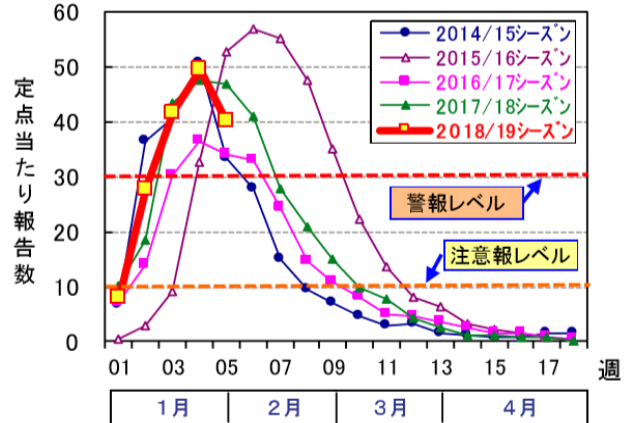
広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

1. インフルエンザ

定点当たり40.4人と、前週と比べてやや減少しましたが、依然警報レベルを超えています。インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等も小学校を中心に続いており、第5週は44件報告されています。

報告数の多い状況が続いていますので、引き続き、健康管理に十分注意し、流水・石けんによる手洗いや咳エチケットの励行、人混みへの外出は控えるなどの対策を徹底しましょう。

インフルエンザの流行状況



2. 感染性胃腸炎

定点当たり8.50人と、前週と比べてやや増加しました。ノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生も1件報告されています。

手洗いの励行、便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号
小児科	インフルエンザ	1493	40.35	37.64	◇	小児科	流行性耳下腺炎	4	0.17	0.51			
	咽頭結膜熱	10	0.42	0.29	◇	眼科	RSウイルス感染症	8	0.33	0.44			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	63	2.63	2.55	◇		急性出血性結膜炎	-	-	-			
	感染性胃腸炎	204	8.50	7.41	◇	流行性角結膜炎	3	0.38	0.38				
	水痘	2	0.08	0.55		細菌性髄膜炎	-	-	-				
	手足口病	-	-	0.18		無菌性髄膜炎	-	-	0.06				
	伝染性紅斑	5	0.21	0.27		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.11				
	突発性発しん	3	0.13	0.32		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-				
	ヘルパンギーナ	-	-	0.03		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.14	0.29				

急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	13	女性(40歳代)、男性(60歳代)、女性(60歳代)、男性(70歳代)
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1	男性(60歳代)
5	梅毒	2	8	男性(20歳代)、男性(30歳代)
5	百日咳	3	5	女性(10歳未満)、女性(10歳代)、男性(20歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.5) 鼻炎	6	男	2018/12/25	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(38.5) 咽頭炎	20	女	2018/12/25	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(39.0)	7	男	2018/12/26	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
流行性角結膜炎	結膜充血 眼脂 眼瞼腫脹	30	男	2018/12/01	結膜擦過物	アデノウイルス37型
流行性角結膜炎	結膜充血 眼脂	38	女	2018/12/26	結膜擦過物	アデノウイルス3型
その他の呼吸器疾患	発熱(40.0) 扁桃腺炎	2	男	2018/11/28	鼻汁	アデノウイルス2型